

私たちの郷土学習

『山あいに生きた人々』

校長室の本棚に、1962年3月に作成された郷土学習資料が、保存されています。

当時の学校の先生と子どもたちによって加太地区の「地形や土地活用、交通の様子、気候について」、「生産とくらし」「生いたちや歴史、伝説」「学校の歴史」について調査し、まとめたものになっています。

この資料は、55年前の加太の様子がわかり、現在と比較するうえでも貴重なものだと思います。※この資料に関して心当たりのある方は、是非加太小学校まで情報をください！！

昭和47年8月中の加太の気温

| | 一番高い時 | 一番低い時 | 平均 | その他 |
|---------|-------|-------|-----|--------------------|
| 午前9時の気温 | 28℃ | 24℃ | 26℃ | 8月31日に台風 23号が来た |
| 1日の最高気温 | 31℃ | 24℃ | 28℃ | |
| 1日の最低気温 | 22℃ | 19℃ | 21℃ | |

昭和47年の家庭の主たる職業（昭和47年4月1日現在 395戸）

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 農業 | 88戸 | 自由業 | 47戸 |
| 会社員 | 86戸 | 商業 | 19戸 |
| 林業 | 61戸 | 公務員 | 15戸 |
| 公務員 | 56戸 | その他 | 20戸 |



いかがですか？この資料だけでも現在の加太とずいぶん違うことが分かります。現在の子どもたちも、「総合的な学習の時間」「生活科」の時間で、加太地区に古くから大切に守られてきている文化や現在の加太地区・これからの加太地区について、学習をしています。実際に地域に出かけ、体験をさせていただいたり、地域の方々の考えや思いに触れさせていただいたりすることで、加太に愛着を持ち、加太の将来につながる子どもたちになってくれることと思います。

